

511章 「夢と幻」

2016年6月15日、水曜日
永遠なる創造主に聖なる者!

「夢と幻」
ジャニン・ソトロン著書

神の戒めを守り、
第七日目安息日と、
イエスの信仰とを守る
ヒラデルヒヤ教会
「残りの民」

イエスの信仰：
預言の御霊
永遠なる創造主に聖なる者!

「夢と幻」第一

(1) イエスはご自分の手に、ご自身の扇を持っておられます。

第七日目安息日

を守らない

諸教会から

出て来るようにと、

主はご自分の忠実な者たちを
呼んでおられます。

そして

永遠なる創造主の

側に

行くようにと、

主はご自分の忠実な者たちを
呼んでおられます!

(2) これは、命の君があなたがたに

宛てるために来られた

最後のメッセージです。

永遠なる神の

側に行きなさい!

幻

(3)

(4) イエスはラオデキヤのセブンスデー・アドベ
ンチスト教会の中だけで扇を振って吹き分け
ておられるのではないのです。主はまた、
永遠なる神の

第七日目安息日

を守っていない

すべての諸教

会

にやって来られて、その中に居て扇で吹き分け
ておられます。

(5) 私は、

一つの教会から、もう一つの教会

へと行きながら、

扇で吹き分けておられる

主を見ました。

(6) それは、フランスから開始されて、最初に

パリ市

で起こりました。

(7) それから、主は

世界にある他の国々に

行かれました。

(8)

地上における

聖なる民、

すなわち神のイスラエル

を形成するために、

安息日を守らない

これらすべての諸教会から

出て来るようにと、

主はご自分の忠実な者たちを

呼んでおられます。

(9) 主は、出て来るようにと、そして知るようにとご自分の者たちを
呼んでおられます。

—安息日

—聖 そして

—改革

(10) 主(イエス)は私に言われました。「あなた

がたは、彼ら(「残りの民」)が何年もかかって学んだことを数ヶ月で学ばなければならぬでしょう。」

安息日：

永遠なる神の休みの日、
そして聖(改革)

大いにして、

恐るべき日の前に、
神の怒りが地上を

襲撃して一掃する前に、

苦よもぎの

到来の前に、

世から出て来た

「残りの民」が

超噴火山の恐怖の

下に置かれる前に。

(11) あなたがたにとって

恵みの時は

今です。

(12) 今です!

遅過ぎると

言うことになる前に!

(13) イエスはご自分の者たちをご存知です。彼らは今も尚、世にいます。

(14) 主は私に言われました。「この聖なる日を守らないアドベンチストたちの中よりは、世の中に、安息日の真の礼拝者たちがもっと多くいます。」

(15) セブンスデー・アドベンチスト

たちの中よりは

世の中にもっと

多くの忠実な者たち

を持っておられると、主は私に言われました。

(16) こういう理由で、この民は

神の怒り

を通過して行くのです。

(17) この SDA 教会は

世に向かって改心したのです。

(18) イエスは言われます：

あわれみによって、主の忠実な者たちは未だにこれらの諸教会にいるのです。

「出て来なさい!

憎むべき物から

出て来なさい!」 55

ジャン・ソトロン

55 「わたしはまた、もうひとつの声为天から出て来るのを聞いた、「わたしの民よ。彼女 [バビロン] から離れ去って、その罪にあずからないようにし、その災害に巻き込まれないようにせよ。」」黙示録 18:4. バビロンは神の民(「わたしの民よ」)がキリスト教諸教会の中に位置していて、バビロンの聖なる日、すなわち、日曜日(タンムズ礼拝)、クリスマス(サンタ・クロースとタンムズ礼拝)、イースター(イシュター礼拝)、そしてハロウィーン(サタン礼拝)を遵守する場所を言うのである。「また、ほかの第二の御使いが、続いて来て言った、「倒れた、大いなるバビロンは倒れた。その不品行(霊的姦淫、偶像礼拝)に対する激しい怒りのぶどう酒を、あらゆる国民に飲ませた者」ほかの第二の御使いが彼らに続いて来て、大声で言った、「おおよそ、獣とその像による偶像礼拝とを拝み、額や手に刻印を受ける者は、神の怒りのぶどう酒を飲み、
・・・ここに神の戒めを守り(神の戒めに服従し)、イエスを信じる信仰を持ち続ける(聖化された)聖徒の忍耐(持久力)がある。」」黙示録 14:8-13. 第四条の戒めの第七日目安息日を含む「神の戒め」。創世記 2:2-3 の中でイエスが全人類の益(マルコ 2:27.)のために創造された第七日目安息日を含む「イエスの信仰」、そして、四つの福音書の中に描写されているように、イエスは完全に守られたのである。「わたしがわたしの父の戒めを守ったので、その愛の内に居るのと同じである。」ヨハネ 15:10. 「もし命に入りたのであれば、戒めを守りなさい。」マタイ 19:17(LBP) 「もし、あなたがたがわたしを愛するならば、わたしの戒めを守りなさい。」ヨハネ 14:15.そして黙示録の中で弟子であるヨハネによって描写された。「命の木にあずかる特権を与えられ、また門を通過して都に入るために、自分

の着物を洗う(神の戒めを行う)者たちはさいわい
である。」黙示録 22:14.